

## 統計研修講義計画書

研修課程	特別コース 教育関係者向けセミナー	講義科目		講義時間	3コマ
講師	松元 新一郎 静岡大学教育学部教授				

### 講義のねらい

平成 20/21 年告示の小中高の学習指導要領，平成 29 年告示の小中の学習指導要領では，統計の充実が図られ，児童・生徒の統計的思考力の伸長とともに，データの溢れる 21 世紀を生き抜くために統計を的確に読みとる力も求められています。その一方で，教師アンケート調査の結果から，統計に対する指導の不安を抱えている教師が少なくないことが明らかになっています。

そこで本講義では，統計指導の意義やねらい，そして，指導内容などを確認することを通して，統計データを用いた授業づくりについて考えていきたいと思ひます。

### 指導項目と内容

指導項目	内 容
1. 統計指導の意義や重要性	なぜ統計指導の充実を図る必要があるのか考えていきます。
2. 子どもの統計に対する理解	「全国学力学習状況調査」や「PISA 調査」等から，子どもの理解度を確認します。
3. 統計指導の内容の概観	小中高で求められている統計指導の内容を概観します。これを通して，各受講者が担当している学年の統計の位置づけが明らかになります。
4. 算数・数学以外の教科における統計グラフ	統計グラフは様々な教科指導で用いられます。子どもたちはどんなデータでどんなグラフ学んでいるのかを理解し，算数・数学における指導のあり方を検討します。
5. 海外の教科書における統計指導	統計指導の先進国であるニュージーランドやオーストラリアの教科書では，どのような学習が行われているのかを見ていきます。
6. 授業づくりで意識したいこと	5までの内容を踏まえ，授業作りのポイントをまとめます。後半では，ICT活用の方法について紹介します。
7. 授業例の紹介	小中高の統計の指導の具体例を紹介します。

講義形態 指導方法	講話および簡単な演習
受講に必要な 基礎知識等	特になし